

トウルシーダースについて

ゴースワーム・トウルシーダースは、16 世紀に聖なる都市ヴァーラーナシーに住んでいた詩聖でした。彼はラーマ神の信奉者であり、彼の最も有名な作品は、当時の北インドの現地語であるアヴァディー語で『ラーマーヤナ』を語った『ラーマチャリトゥマーナス』です。トウルシーダースの芸術、文化と社会への影響は、インド全土に今も広く及んでいます。



© 2021 SYDA Foundation®. 著作権所有。